

保護手袋着用



注意

商品を取り出すとき、施工するとき
は、切断面に触れると手を切る恐れ
がありますので注意してください。

(公財)日本住宅・木材技術センター
性能試験済

■使用上のご注意

タル木サポーターの使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。

指定の用途以外には使用しないでください。

ビスを施工する際には以下の点にご注意ください。

- ・バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エアー式は使用しないでください。
- ・ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちはしないでください。
- ・一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。
- ・火打ちを省略する場合は、タル木サポーターを取り付けるだけでなく、別途構造計算が必要です。
(詳細については、弊社CSセンター(0120-558-313)または営業所にお問い合わせください。)

使用箇所・用途

垂木と軒桁・棟木の接合に使用します。

接合具

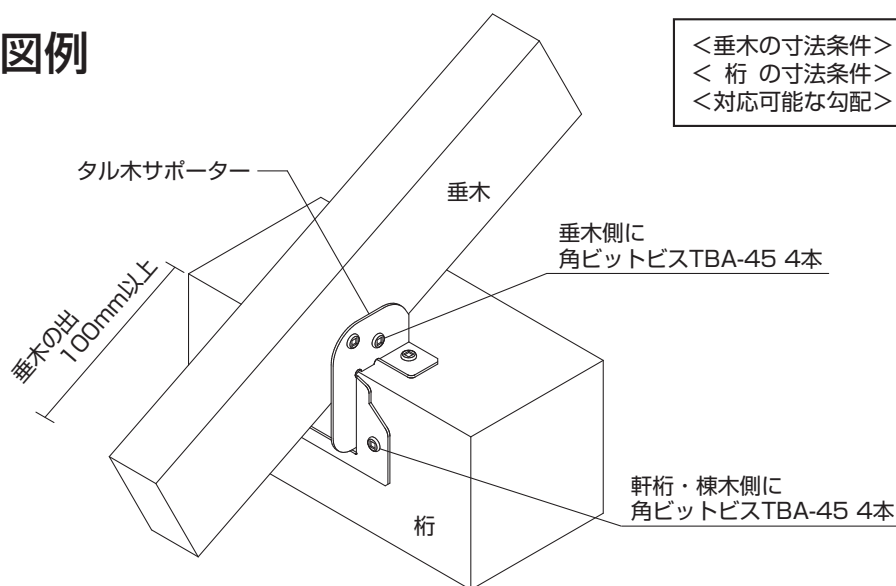
使用本数 8本

垂木側	角ビットビス	TBA-45(4本)
軒桁・棟木側	角ビットビス	TBA-45(4本)

施工方法

- ①軒桁と棟木に対して、垂木との交点に金物を1個配置します。
 - ②専用角ビットビスTBA-45を軒桁・棟木に4本、垂木に4本でとめつけてください。
- ※母屋・隅木・谷木と垂木の交点には取り付け不要です。
(1本の垂木に対してタル木サポーターを2個取り付けます。)
※垂木の出は桁面から長さ100mm以上確保してください。

■取付図例



<垂木の寸法条件> 巾45mm × 高さ60mm以上
<桁の寸法条件> 巾90mm以上 × 高さ90mm以上
<対応可能な勾配> 0寸～12.5寸

接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 **タナカ**

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313
(受付時間) 平日 9:00-17:00
<https://www.tanakanet.co.jp/housing>